

「護衛艦はぐろ」の艦艇広報

自衛隊札幌地方協力本部は、令和7年9月6日（土）、7日（日）室蘭港崎守埠頭で「護衛艦はぐろ」の艦艇広報を行いました。

「護衛艦はぐろ」は、海上自衛隊8隻目のイージス戦闘システム搭載護衛艦です。海上自衛隊の艦名は、山岳名などが使われていて、「はぐろ」は山形県鶴岡市に位置する「羽黒山」を由来としています。

広報ブースでは、延べ3, 215名が訪れ、装備品展示、グッズ等の配布、制服等の試着を行いました。

装備品展示では、第71戦車連隊からオートバイ（偵察用）、1・1/2t救急車、第7通信大隊から小型トラック、1・1/2t中型トラック（シェルター付）、衛星幹線通信システム（携帯局）B-GAN、緊急展開型衛星通信セット型QCT-90、局地搬送端局装置JMRC-C80が展示されました。

本活動にあたり、室蘭地域事務所の広報官と千歳恵庭援護センターの幌別分室が一体となり、希望者に対する自衛隊の説明やパンフレットの配布、イベント案内のアンケート収集を行うなど自衛隊や札幌地本の活動にご理解をいただきました。

札幌地本は、引き続き様々な催事に積極的に参加し、自衛隊をより身近に感じていただけるような活動を継続していきます。



護衛艦はぐろに大行列

